

課題実験報告書

4 年 情報工学科 6 番

奥村 るい

【目的】

Java Mail を用いて、インターネットのホームページ上でメール受信をするサーブレットを作成する。

【概要】

- ・ Java

Java とは、サンマイクロシステムズが開発したプログラミング言語。

Java 特徴を以下に示す。

オブジェクト指向型のプログラミング言語である。

インタプリタ言語であり、マシンや OS を選ばない。

マルチスレッドで動作可能。

- ・ サーブレット

サーブレットとはサーバで動く Java のプログラムのこと。

クライアントの WEB ブラウザから要求があると、サーブレットのプログラムが HTML やその他のリソースを動的に生成して結果を WEB ブラウザに返す。

- ・ JSP

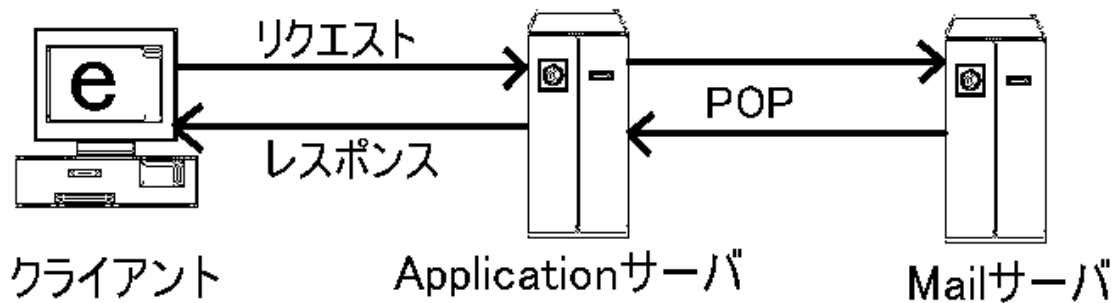
JSP(JavaServer Pages)とは HTML に Java コードを埋め込み Web サーバ側で動的なコンテンツを作成する仕組み。

ブラウザから要求された JSP ページは解釈・実行され、結果を HTML として出力する。メリットはコンパイルが不要なこと。

- ・ オブジェクト指向

オブジェクト指向とは「全ての事象や概念をオブジェクトととらえ、オブジェクトとオブジェクトとの間のメッセージのやり取りで全ての現象は進んでいく」という考え方。

【Mail 受信の流れ】



- (1) クライアントは Mail 受信したいと Application サーバにリクエストする。
- (2) Application サーバはプログラムを実行して、Mail サーバに Mail の転送を要求する。ここでの通信プロトコルは POP3 を使用。
- (3) Mail サーバは、Application サーバに Mail を転送する。
ここでも通信プロトコルは POP3 を使用。
- (4) Application サーバは Mail を受け取り、HTML ファイルを作成して、クライアントに
レスポンスとして返す。
- (5) クライアントのブラウザには、受信 Mail 一覧が表示される。
- (6) 一覧の中から 1 つ選んでクリックする。
- (7) (1) ~ (4) を繰り返す。
- (8) クライアントのブラウザには、選択された Mail の詳細 (送信者、受信日時、
題名、etc...) が表示される。

【開発環境・動作環境】

- Tomcat 4.1.12
- JavaMail 1.2
- JAF 1.0.1
- JDK 1.4.1
- RedHatLinux 7.2

・WEB サーバのスペック

CPU : 300MHz

Memory : 128MB

HDD : 6GB

【必要なもの】

- Java 開発環境
- メールサーバ (POP3 サーバ)
- Java Server API に対応した Web サーバ
- mail.jar (JavaMail 本体)
- activation.jar (JAF:JavaBeans Activation Framework)
- pop3.jar (POP3 プロバイダー)

【実験内容】

- (1) T H M L のテストプログラムの作成。
- (2) J S P を用いてメール受信プログラムの作成。

ダウンロードや CLASSPATH の設定はすでにされていたので、今回は行っていない。

【Mail 受信プログラムの流れ】

ホストアドレス、アカウント、パスワードの設定

↓

接続

↓

フォルダを開く

↓

フォルダーにあるメッセージの数を取得

↓

メッセージを取得

↓

メッセージを表示

↓

フォルダーを閉じる

↓

メールの内容表示 (送信者、受信日時、題名、本文 etc...)

【作成したプログラム】

```
<%@ page contentType="text/html; charset=Shift_JIS"
    import="java.util.*,java.io.*,javax.mail.*,javax.mail.internet.*"%>
<%@ page session="true"%>
<html>
<head>
<title>mail in</title>
</head>
<body>
<h1>mail in</h1>
<table border="1">
<tr>
<th>subject</th><th>from</th><th>date</th>
</tr>
<%
Properties prp=System.getProperties();
Session ses=Session.getDefaultInstance(prp);

String name =request.getParameter("name");          //パラメータの取得
String pass=request.getParameter("pass");
if(name.equals("")||pass.equals("")){
%>
<jsp:forward page="error.jsp" />          //エラーの表示

<%
}
Store str=ses.getStore("pop3");          //サーバへ接続するためのプロバイダの生成

str.connect("10.30.2.27",name,pass);

session.setAttribute("name",name);          //セッション変数の格納
session.setAttribute("pass",pass);

Folder fld=str.getDefaultFolder();          //フォルダの取得
```

```

fld=fld.getFolder("INBOX");           //INBOX フォルダの取得

fld.open(fld.READ_ONLY);

if(fld.getMessageCount() > 0){
    Message[] msg=fld.getMessages();    //メッセージの取得
    for(int i=0;i<msg.length;i++){
        Address[] from=msg[i].getFrom();
%>
        <tr>
            <td><a href="desc.jsp?num=<%=i+1 %>" target="_blank">
                <%=msg[i].getSubject() %></a></td>
            <td><%=MimeUtility.decodeText(from[0].toString())
                %></td>
            <td><%=msg[i].getSentDate() %></td>
            <td><%=msg[i].>
        </td>
        </tr>

<%
    }

}else{
    out.println("<div style='color:Red;'> No message</div>");
}
fld.close(false);           //フォルダのクローズ
str.close();                 //サーバへの接続を閉じる

%>
</table>
</body>
</html>

```

```
<%@ page contentType="text/html; charset=Shift_JIS"
import="java.util.*,java.io.*,javax.mail.*,javax.mail.internet.*" %>
```

```
<%@ page session="true"%>
```

```
<%
```

```
int num=Integer.parseInt(request.getParameter("num"));
```

```
Properties prp=System.getProperties();
```

```
Session ses=Session.getDefaultInstance(prp);
```

```
Store str=ses.getStore("pop3");
```

```
String name=(String)session.getAttribute("name");
```

```
String pass=(String)session.getAttribute("pass");
```

```
str.connect("10.30.2.27",name,pass);
```

```
Folder fld=str.getDefaultFolder();
```

```
fld=fld.getFolder("INBOX");
```

```
fld.open(fld.READ_ONLY);
```

```
Message msg=fld.getMessage(num);           //num 番目の Mail を取得
```

```
Address[] from=msg.getFrom();
```

```
%>
```

```
<html>
```

```
<head>
```

```
<title><%=msg.getSubject() %></title>
```

```
</head>
```

```
<body>
```

```
<table border="1">
```

```
<tr>
```

```
    <th>件名</th><td><%=msg.getSubject()%></td>
```

```
</tr><tr>
```

```
    <th>送信者</th><td><%=MimeUtility.decodeText(from[0].toString()) %></td>
```

```
</tr><tr>
```

```
<th>送信日時</th><td><%=msg.getSentDate() %></td>
</tr><tr>
```

```
<th valign="top">本文</th>
```

```
<td><pre><%=msg.getContent() %></pre></td> // Mail の内容表示
```

```
</tr>
```

```
</table>
```

```
</body>
```

```
</html>
```

```
<%
```

```
fld.close(false);
```

```
str.close();
```

```
%>
```

・入力エラーを表示するプログラム

```
<%@ page contentType="text/html; charset=Shift_JIS" %>
```

```
<html>
```

```
<head>
```

```
<title>
```

```
error
```

```
</title>
```

```
</head>
```

```
<body>
```

```
<h1>
```

ユーザー名、またはパスワードが間違っています。

```
</h1>
```

```
</body>
```

```
</html>
```

【実験結果】

インターネットのホームページ上でメール受信をするサーブレットを作成できた。
また何も入力されなかったときに、エラー画面を表示することができた。

【考察】

今回の実験のメリットは、JSP を用いてプログラムを作成したので Applicattion サーバでサーブレットが自動的に生成される形となった。また、サーブレットでプログラムを作るより、JSP でプログラムを作成した方が見た目もわかりやすく、画面デザインの変更が容易になった。

前半の鈴木くんのプログラムとあわせると、Mail の送受信が可能になる。

今後の課題として、添付ファイルの送受信とエラー画面の修正が挙げられる。

【感想】

今回の実験の反省点は、まずテーマを決定するのに時間がかかってしまったことです。また Java についてあまりにも知識がなく、概要を理解するのにとても時間がかかりました。でも、HTML でレポートを作成したり JSP でプログラムを作成したことにより、普段授業では身につかない多くのことを学べたと思います。

【Q&A】

Q：JPS ってなんですか？

A： JSP は、Server Side Include (SSI) や Microsoft の Active Server Pages (ASP) に替わるテクノロジーとして開発されたもので、Java 言語を利用して Web サーバで動的に Web ページを生成し、クライアントに送信する技術である。

HTML タグに似た特別な JSP タグを使って Java コードを HTML 内に組み込むことができる。スクリプトとして Java を用い、サーバー上のクラスファイルを呼び出す形で複雑な Web アプリケーションを構築することができる。スクリプトが記述された JSP ページは、最初に呼び出された際にコンパイルされ、Servlet の形でメモリに常駐する。これにより、呼び出される度にプロセスが走り、システムのパフォーマンスが低下してしまうことを防ぐことができる。

Q：

Tomcat ってなんですか？

A：Tomcat とは、WEB サーバの機能を拡張する、サーブレット/JSP と呼ばれるプログラムの実行環境です。